

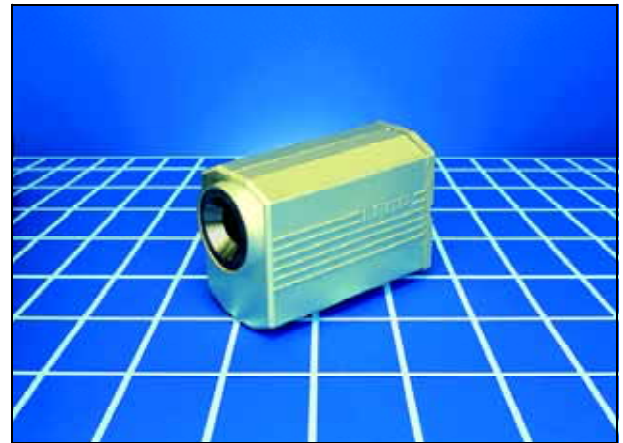
## 溶湯金属測定用 放射温度計 モデル：MZ 1200/2000C-ZT6189

◆非常に短い測定波長(0.55 $\mu$ m)を採用しているため溶湯金属表面の表面状態や視路中に存在する水蒸気・炭酸ガスによる温度測定誤差が小さい

◆溶湯金属測温に最適な温度範囲(1200~2000 $^{\circ}$ C)

◆温度計内部でリニアライズ処理

◆一眼レフ・可動焦点方式で、レンズを通し標的視準合わせが容易に行えます



### 概要

この放射温度計は、金属の溶湯温度を測定するように特別設計・開発されたもので、特に電気炉、キュボラなどの出湯温度、取鍋からモールドへの注湯温度の連続測定に適しています。

この放射温度計は、ディテクタにシリコンセルを使用し、非常に短い測定波長(0.55 $\mu$ m)で溶湯金属温度を測定するため、溶湯面の表面状態(放射率変化)による、また水蒸気や炭酸ガスによる測温誤差が小さいこと、また応答時間が早いことが特長です。温度計のセンサ部は、熱電対のように溶湯金属に浸漬しないので、長期間にわたり安定かつ信頼性に優れた温度測定がおこなえます。

MZ温度計はランドシステム4のシグナルプロセッサ(グラフィック・クラシックおよびベーシック)と組み合わせて使用するよう設計されており、放射温度計に必要なDC電源はプロセッサから供給されます。

放射温度計は光学システムを持ち、測定物体表面から放射する赤外線エネルギーを温度計のディテクタ上に集光し、ディテクタはこの赤外線エネルギーを電気信号に変換します。この電気信号は放射温度計内部でリニアライズ処理され、高レベルのリニア出力が得られます。温度計からのリニア出力は、専用のプロセッサで各種タイムファンクション処理をおこないます。

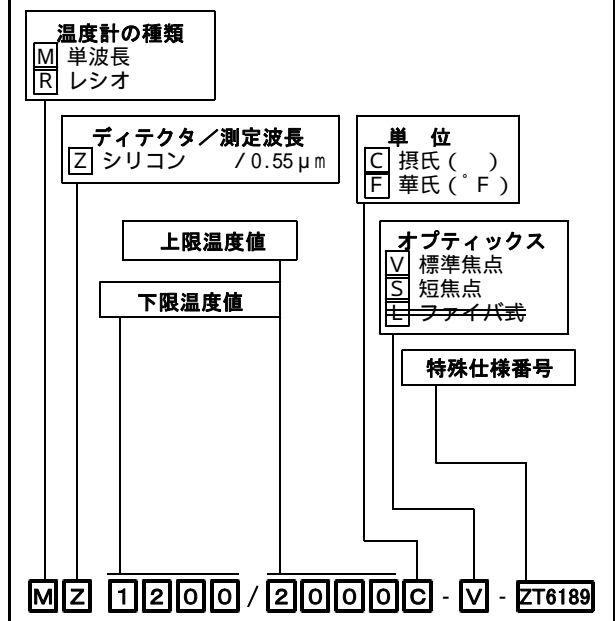
### タイプ名

温度計のタイプ名は、次のように構成されています。

タイプ名ラベルは、温度計の背面、アイピース下部に貼り付けてあります。

タイプ名：

**MZ 1200 / 2000C - V - ZT6189**

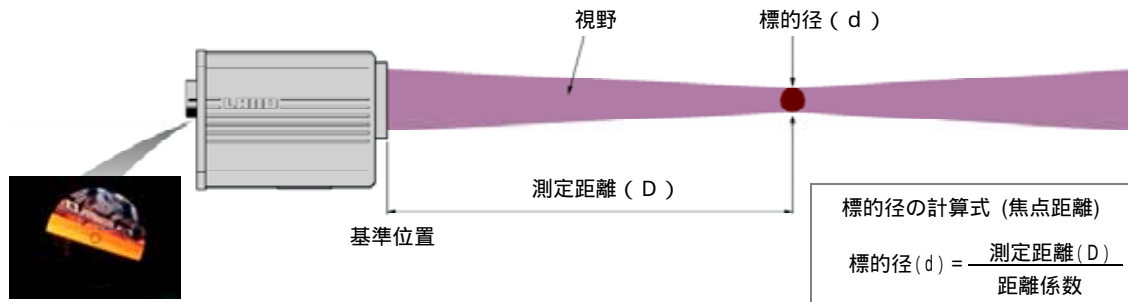


**仕 様**

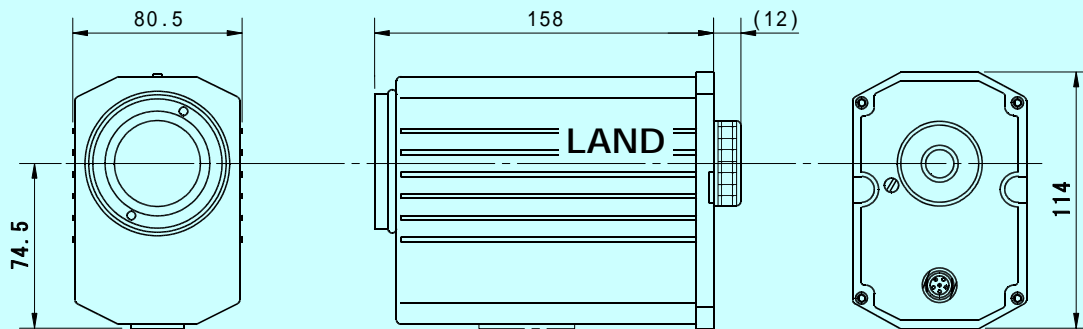
測定温度範囲 : 1200 ~ 2000	耐振動性 : 全軸方向に対し3g (60 ~ 300Hz)
測定波長 : 0.55 μm	湿度 : 0 ~ 99% (結露しないこと)
ディテクタ : シリコン	保護構造 : IP65/NEMA 4Xに準拠
出力 : DC4 ~ 20mA/1200 ~ 2000	使用温度範囲 : 0 ~ 70 (仕様精度範囲)
応答時間 : 5msec. (0 ~ 95%)	外形寸法 : 80.5(W) × 114(H) × 158(D) mm
精度 : ±0.6%K (指示値(K)の)	重量 : 1.7 Kg
繰返し性 : 2K	CE : EN 50-082-2 (immunity)
標的サイズ : 下表参照	EN 50-081-1 (emission)
	IEC 1010 (safety)

**標的サイズ**

チェック	タイプ名	距離係数	焦点形式	最小標的径	焦点距離
	MZ 1200/2000C-V-ZT6189	200	V:標準	2.5 mm	500mm ~ 無限大
	MZ 1200/2000C-S-ZT6189	200	S:短焦点	1.75mm	350mm ~ 1000mm



**外形図**



単位:mm